

第2回県立高等学校改革懇談会 『相馬東・新地』

日時：令和元年11月29日（金）15：30～17：00

場所：相馬東高等学校 大会議室

福島県教育委員会

本日の進め方

1	第1回高等学校改革懇談会での御意見について
2	現段階での検討状況について
3	今後の再編整備スケジュールについて

第1回高等学校改革懇談会での御意見 について

統合校の方向性

相馬東高校

定員 160名
○ 総合学科(4学級)

新地高校

定員 80名
○ 普通科(2学級)

2022年4月開校予定
相馬東・新地統合校（仮称）

定員：総合学科 200名(5学級)
場所：相馬東高校校舎

統合校（案）のイメージ図

相馬東・新地統合校

キャリア指導推進校として、大学進学から就職まで、生徒の幅広い学習ニーズに対応した教育活動の充実により、地域の未来を担う人材を育てる学校

● 学びの継承と充実

相馬東と新地の教育活動を継承し、各系列の特徴を生かした専門的な知識・技能を習得や、丁寧な学習指導・進路指導を実践することで、特色化を図ります。

● 新地の実践してきた命の教育や震災被害の伝承活動などを防災教育の観点から継承するなど、地域と連携した教育活動の充実を図ります。

検討する統合校の特色化

丁寧な学習指導

情報ビジネス・生活文化・
芸術文化・スポーツ・文理
の5系列

主体的・対話的で
深い学びの実現

地域と密着した探究的・
実践的な学びの導入
(地域を学習フィールド
とした探究活動)

環境・防災系列
(仮称)の新設

第1回高等学校改革懇談会での主な御意見について

【新地高校】

- 何の説明もなく統合のスケジュールが示された。事前に協議が必要だったのではないか。
- なぜ前期に統合しなければならないのか？
統合は後期に延ばすべきだ。

第1回高等学校改革懇談会での主な御意見について

【新地高校】

- 新地町は新しい町づくりに取り組む中、新地高校の役割は重要である。町の活性化に影響する。
- 不登校の生徒を受け止めて教育をしている。小規模校だからこそ、生徒が活躍する場が与えられる。

第1回高等学校改革懇談会での主な御意見について

【相馬東高校】

- 統合に向けて、教員や生徒が混乱することのないよう準備を進めて欲しい。
- 生徒にとって豊かな学びになるように検討して欲しい。
- 両校共に歩んでいくことが大事である。
- 地域へ果たすべき役割として、地域に根付く、地域に貢献する人材の育成を実現して欲しい。

現段階での検討状況について

(1) 平成31年2月公表に至るまでの経緯

学校教育審議会の動き

※有識者19名で構成

- 平成28年 5月 社会の変化に対応した今後の県立高等学校の在り方について諮問
- 平成28年 7月～ 学校訪問（都市部の高校、周辺部の高校）
- 平成28年 12月～ 中間まとめ公表（県内7地区での※教育公聴会）
- 平成29年 6月 県教育委員会へ答申 ※教育公聴会メンバー：各地区の中学生、高校生
小中学校のPTA会長および高等学校評議委員

県立高等学校改革基本計画 素案公表 平成29年 11月

県民の皆様からの意見聴取

- 平成29年11月～平成30年2月 パブリックコメント（期間を延長して実施）
- 平成30年 1月 県内7地区での※教育公聴会

県立高等学校改革基本計画の策定 平成30年 5月

- 県立高等学校改革**前期**実施計画（2019年度～2023年度）5年間（平成31年2月公表）
- 県立高等学校改革**後期**実施計画（2024年度～2028年度）5年間

(2) 総合学科の学び

情報ビジネス → 会計関係の専門的な分野を学ぶ

生活文化 → 家政や福祉に関する知識や技術を修得する

芸術文化 → 音楽や美術、書道などの芸術などを深く学ぶ

スポーツ → 生涯スポーツの考え方に基づく理論や実技を学ぶ

文理 → 大学への進学を目指す

総合学科のメリット

- 普通科よりも教員数が多いため、少人数での丁寧な指導の実践が可能
- 進路に直結した学びを選択できる。
- 興味のある科目を選択することで、幅広い学びができる。

(3) 地域と密着した探究的・実践的な学び の導入

(科目) 「産業社会と人間」
「総合的な探究の時間」

相馬市

新地町

地域の特性を知り、地域課題の解決に向けた学びを実践する。

現在の活動

相馬市カフェマップの作成 【相馬東高校】

新地町産業復興祭における おもひの木プロジェクトの ブース【新地高校】



**玉ちゃんの
相馬市カフェ
MAP**

福島県立相馬東高等学校
校内に「咖啡・肉店・書店」をテーマにした
総合学科として在任15年째に創立相馬女子
高等学校が分校設け、
平成29年度に創立110周年を迎えた。

総合学科の特徴
正確な進路科目の中から生徒が自分で
科目を選択し学習することが可能であ
り、主体的に学ぶことが出来る学習
を重視すること。
2学期の職業選択を視野に入れた自己
の進路への自覚を促せる学習を
重視すること。

「課題研究（個別的学習の場）」
総合学科の特色の一つとして、生徒
一人ひとりが専攻科目に専ら、自
己の進路や将来のためにテーマを設定
し、協力の力を得るなど、様々な視点
から1年間かけて研究を行う。

【プロジェクト】
私が在籍している相馬東高等学校は総合学科であり、3年次には産
業研究といえる『課題研究』を行っています。この授業では1年
間を通して、自分の将来の夢や進路希望、興味・関心があることに
関心を持って取り組んでいきます。私は大学で専門的学習を専攻する。
地域で働く側面は仕事に携わりたいと考えていることから、課題
研究のテーマを『相馬市カフェMAPづくり』としました。
【カフェMAPを作るきっかけ】
私は、父の東家である愛知橋でよく喫茶店に行きます。愛知橋に
はモーニングなどの喫茶文化が根付いていて、喫茶店が家族や地域
のコミュニティになっていました。
私はここ相馬でも、喫茶店に足を運んでいただき、私が考える相馬
の魅力である「人と人のつながり」、「歴史の遺産」と「自然の豊かさ」
を知りたいと決まってきました。ぜひ、このMAPを使って相
馬市の魅力を伝えてください！

福島県立相馬東高等学校
(平成30年1月作成)

1 志緒里
2 中村松川堂
3 ウィーン
4 メルカート
5 Cafe of LA
6 サントップ珈琲店
7 エンドレス
8 華只亭
9 喫茶室 るほん
10 志緒里
11 R.2
12 Cafe 野馬士
13 Sweetrap
14 ヒアン

相馬市のカフェMAPは、相馬市のカフェをまとめたものです。各カフェの詳細情報は、このMAPをご覧ください。

※ ①-④の番号は、このMAPの番号です。⑤-⑩の番号は、各自の番号です。

作成者：志緒里 相馬東高校3年次H20
イラスト協力：志緒里 相馬東高校3年次H20
MAP作成協力：株式会社 フローラ
MAP作成アドバイザー：株式会社 相馬東高校3年次H20
MAP作成アドバイザー：株式会社 相馬東高校3年次H20

地域をフィールドとした学び

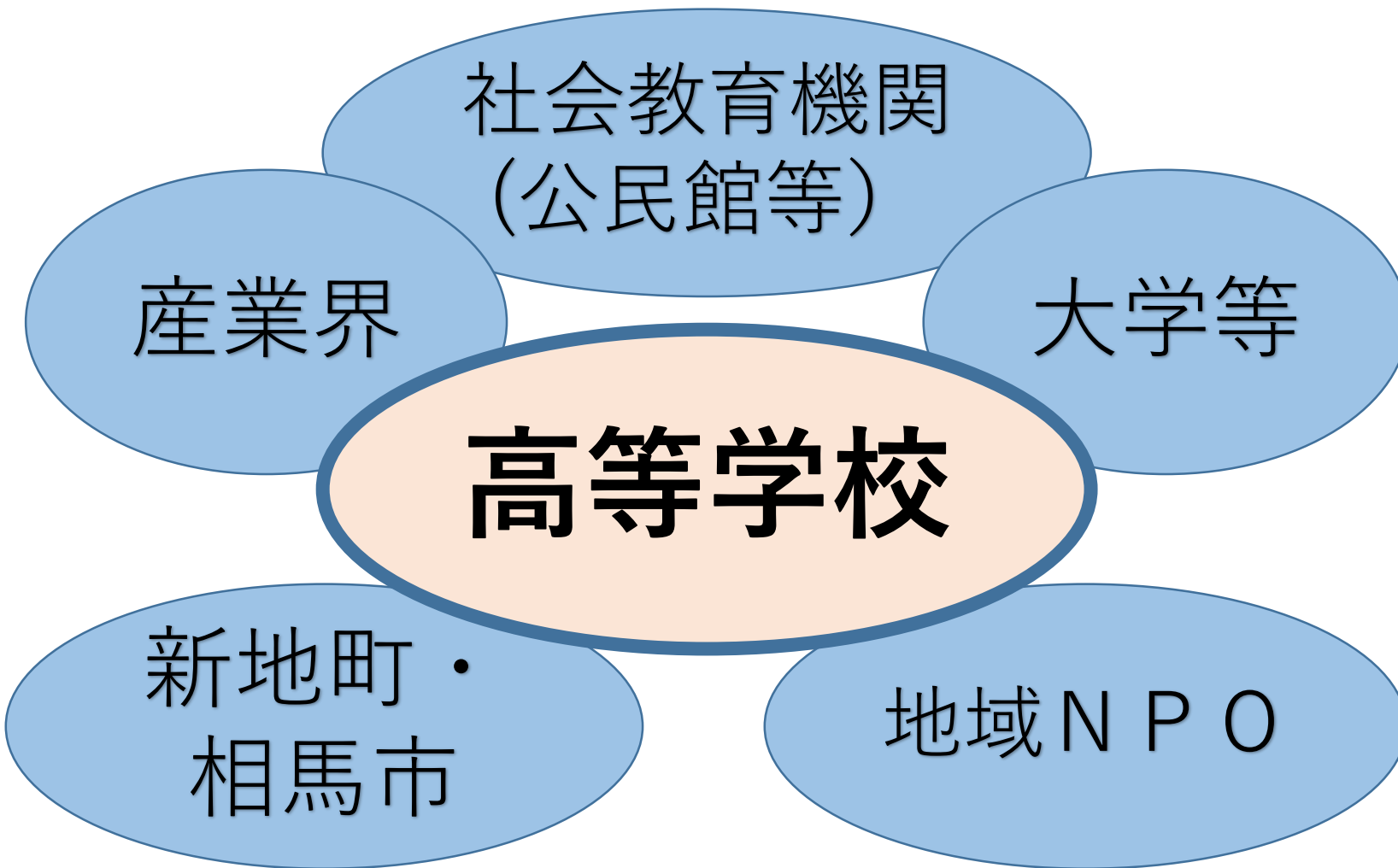
ふたば未来学園

- ・ 檜葉町 木戸川の鮭を使った鮭フレークの開発
- ・ 広野町のみかんを使ったみかん大福



地域をフィールドとした学び





高校生のインターンシップ



相馬看護専門学校との連携



(4) おもひの木 プロジェクトの継承

震災の語り部活動

徳島大学との連携



今後の再編整備スケジュールについて

教育内容検討委員会及びワーキンググループにおける開校準備スケジュール（案）

令和元年度 (2019)					令和2年度(2020)												令和3年度(2021)									令和4年度 (2022)				
11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	
教育方針・教育目標 →					教育課程・校名の検討 →								中学 2 年 生 へ の 説 明 会	統 合 校 体 験 入 学	統 合 校 入 学 者 選	統 合 校 開 校 式 入 学 式														
魅力化・特色化の検討 →																												<ul style="list-style-type: none"> ・部活動の検討 ・統合校案内の作成 ・修学旅行先の検討等 		
					令和2年度入学生：統合時3年生									令和3年度入学生：統合時2年生																